

# 北海道身体障害者新聞

発行人 一般社団法人 北海道身体障害者福祉協会  
会長 堂前 文男  
札幌市中央区北2条西7丁目(かて2-7)  
電話 011-251-1551  
FAX 011-251-0858  
ホームページ www.hokusinkyo.or.jp  
北海道障害者社会参加推進センター  
電話 011-251-9302  
毎月 25日発行  
会員購読料(年) 90円 (会費を含む)  
非会員 同 2,000円

## 第4回理事会(平成30年度予算理事会)の開催

3月26日(月)道民活動センタービルにおいて、第4回理事会が開催されました。当日は、理事9名と幹事2名が出席し、以下の議案について審議しました。

### ☆1号議案 平成30年度事業計画について

☆2号議案  
平成30年度収支予算について  
各種事業の資金需要が拡大する中、身体障害者福祉総合推進事業と雇用促進社会参加支援事業での財源を確保し、事業支援等を推進していくことが説明されました。併せて、多岐にわたる予算の説明と審議の後、原案どおり可決承認されました。それぞれの議案並びに各地域での実情等について活発な意見交換が行われ、理事会は終了しました。



議案説明・審議の様子

## 平成30年度の主な予定

- ☆北身協定時総会  
6月10日(日)10時30分
- ☆北身協事務担当者会議  
7月5日(木)13時30分
- ☆全道身体障害者福祉大会  
9月9日(日)午前中
- (8日(土)交流会)  
札幌市南区定山溪温泉での開催を予定しております。

## 2017年度全国統一要約筆記者認定試験結果

2月18日(日)に実施した2017年度全国統一要約筆記者認定試験の結果が発表になりました。全国958人の受験者のうち、北海道からは手書き部門2名、パソコン部門1名が合格しました。

要約筆記者認定協会によると、筆記試験(200点満点)6割以上、実技(100点満点)7割以上が合格ラインとなっています。不合格であっても合格ラインに達している設問もあり、各受験者の努力の成果が表れる結果でした。

## 奨学生・保護者から感謝の作文

当協会では昭和56年より、北海道新聞社会福祉振興基金による道新コスモス奨学金の運営を行っています。平成29年度は64名の奨学生に奨学金を支給いたしました。身障害児者の経済的支援として、これまでに1,600人を越える奨学生に給付することができました。なお、この事業は平成24年の法人移行に伴い「公益目的支出計画」の中の「継続事業1」になっております。この度、奨学生・保護者よりお礼状が寄せられましたので、一部抜粋してご紹介します。

### 北海道千歳高等支援学校

環境・流通サポート科 二年  
母が一生命働いてくれても生活が苦しく、私は母に負担をかけているのを感じていました。とても辛かったです。自分の夢

を諦めなければいけないかもしれないと思っていました。そんなときに貴社の奨学金が私を救ってくれました。本当にありがとうございます。これからも、将来の夢に向かって努力していく元気がもらえました。

### 北海道今金高等養護学校

今年には特に現場実習や個別実習といった、就労に関わる実習が多くあり、実際に外に出て働くことが出来ました。学校では、実習に向けて、コミュニケーションや積極性を持って行動することを学びました。

このように頑張ることができると、奨学金を学校生活で使わせていただいているおかげです。日々の学習に必要な道具を買わせていただきました。本当にありがとうございます。

### 北海道中札内高等養護学校

生活産業科 三年  
1年間ありがとうございました。学校行事や授業に参加し、いろいろな体験をすることができました。見学旅行では、東京へ行くことができました。3月には卒業をし、社会人になりました。学校生活で身につけたことを精一杯発揮して仕事にはげみたいと思います。

### 北海道白樺高等養護学校

産業科 一年  
学校でがんばっている事は、毎日の体力づくりと作業学習です。作業学習はいろいろな製品を作って上手く出来るようになりました。これから頑張ることは、4月に僕は2年生で先輩になるので、新1年生の手本となるように服装や日常生活をしっかり行いたいと思います。

### 北海道岩見沢高等養護学校

商業科 一年(保護者より)  
この度、交付していただいた奨学金は、資格取得の検定料や、宿泊研修の費用などに使用させていただきました。本当にありがとうございました。

## 要約筆記者養成講座の開催日程決定

平成30年度の要約筆記者養成講座の日程をお知らせします。今年度から、基準カリキュラム全84時間を1年間(14日間)で開催いたします。

- ◆開催日時
  - 8月25日(土) 26日(日)
  - 9月15日(土) 16日(日)
  - 10月6日(土) 7日(日)
  - 10月20日(土) 21日(日)
  - 11月3日(土) 4日(日)
  - 11月17日(土) 18日(日)
  - 12月8日(土) 9日(日)
  - 10時~17時15分
  - (初日のみ9時30分開始)
- ◆会場  
道民活動センタービル (かて2・7)
- ◆定員  
40名程度(手書き部門20名、パソコン部門20名)
- ◆受講料  
無料(ただし、テキスト等は自己負担となります。)
- ◆申し込み締切  
7月31日(火)
- ◆カリキュラム・申し込み方法等の詳細は、5月頃に当協会のホームページでもお知らせします。

## 要約筆記者派遣事業について

平成28年12月より北海道では要約筆記者の公的派遣事業がスタートしました。中途失聴者・難聴者の方が会議や講演会等に出席される際に、コミュニケーションや情報保障を行うための事業です。



利用にあたっては、利用登録等の手続きが必要となります。  
【お問合せ先】  
〒060-0002  
札幌市中央区北2条西7丁目  
道民活動センタービル4階

電話 011(251) 9302  
FAX 011(251) 0858  
北海道社会参加推進センター  
(一般社団法人)  
北海道身体障害者福祉協会

## JRジパング倶楽部特別会員のご案内

JRジパング倶楽部では、身体障がい者を対象とした特別会員制度を設けております。

- ◆会員特典  
JRの窓口で障害者手帳を提示して購入した乗車券が片道・往復・連続乗車のいずれかで201キロメートル以上の時は、特急券等を2割~3割引で購入することができます。
- ◆ご利用になれない列車、割引除外期間がありますので、窓口でご確認ください。
- ◆入会資格  
身体障害者手帳をお持ちの方  
男性60歳・女性55歳以上の方
- ◆年会費  
一人 1,350円  
(入会金はありません)

と

会員手帳 (左・色は緑) と  
更新手帳 (右・色は赤)

新規会員  
【初回】3回目↓2割引  
【4回目】20回目↓3割引  
更新会員  
【初回】3割引

◆ジパング手帳の到着は、お申込から2~3週間程度の時間が必要となりますので、予めご了承ください。

更新手続きは1ヶ月前から可能ですが、期限を過ぎますと新規会員扱いになりますので、早めの更新手続きをお願いします。  
申込・お問合せ先  
各地区の身体障害者福祉協会及び左記へ  
一般社団法人  
北海道身体障害者福祉協会  
電話 011(251) 1551  
FAX 011(251) 0858

## 一般社団法人日本義肢協会会員

株式会社  
札幌義肢製作所  
代表取締役 関 喬  
札幌市中央区南三条西六丁目  
電話代表(011)241-0986番

有限会社  
野坂義肢製作所  
札幌市中央区南三条東四丁目  
電話(011)221-1406番

有限会社  
河笠義肢製作所  
小樽市長橋四丁目七番二十九号  
電話(0134)211-3042番  
(0134)311-7002番

株式会社  
馬場義肢製作所  
函館市豊川町一五の二七  
電話(0138)331-2655番  
札幌市北七条七丁目  
電話(011)274-1303番  
室蘭市母恋北町一三の六  
電話(0143)321-529番  
釧路市富土見一五の九  
電話(0154)411-546番

株式会社  
田村義肢製作所  
札幌市中央区北四条東五丁目  
電話(011)200-1277番  
帯広支店  
帯広市大通南十五丁目二十番地  
電話(0155)271-2489番

有限会社  
美唄義肢製作所  
代表取締役 松田清勝  
美唄市東七条北四丁目七番九号  
電話(0126)611-9311番

有限会社  
千葉義肢製作所  
釧路市若草町七番二番  
電話(0154)231-0381番  
FAX(0154)251-9588番

有限会社  
岩見沢義肢  
岩見沢市緑が丘四丁目二二-一九六  
電話代表(0126)231-1550番

道北義肢製作所  
所長 舛田裕司  
旭川市五条通十二丁目  
電話(0166)241-5331番

会員募集中!!

北身協では札幌と旭川を除く全市町村で身体障害者活動にご理解いただける会員を募集しております。  
詳しくは市町村役場障がい担当窓口まで!!

### 盲ろう者通訳・介助員 現任研修の開催日程決定

盲ろう者通訳・介助員として登録されている方を対象とする現任研修の日程をお知らせします。

9月22日(土)	23日(日)
10月13日(土)	14日(日)
10月27日(土)	28日(日)
11月10日(土)	
10時～17時	
(初日のみ9時20分開始)	
会場	道民活動センタービル (かでの2・7)
◆定員	40名程度
◆受講料	無料(ただし食事実習の昼食代等の自己負担があります。)
◆申し込み締切	8月20日(月)
◆申し込み方法	※カリキュラム・申し込み方法等の詳細は、5月頃に当協会のホームページでもお知らせします。

### ともしび

北海道新聞(夕刊)  
2005年(平成17年)5月30日号  
**カンボジアの教室**

帰国した元同僚が一通のクメール語の手紙を差し出す。「ボス・カトウ、教室の建設資金をありがとう。子供たちは、ボスが視察に来るのを待っています。マダムの周りには、いつも音楽があります。(中略)奏でられる曲に子供たちが瞳を輝かせ、明日を生きる力にしていることは確かです。(国立シアンークビル孤児院長)」マダムとは、札幌の福祉施設「この実察」の職員だった安藤徳子さんのことだ。三年前に児童養護施設スタッフ養成のために国際協力機構(JICA)から派遣された。

カンボジアは、内戦やポル・ポト政権による虐殺、ベトナム戦争、と深い傷が暗く陰っていた。為政者が正義を振りかざし、利権をむさぼる戦争を繰り返した。男たちは兵役に徴用され、子供や女性や弱い者が犠牲になった。

安藤さんからファクスが届いたのは一昨年の秋。音楽や語学を学ぶ教室がほしい。援助を依頼したが、JICAや日本大使館などからも断られたという。おれも青年海外協力隊への応募を考えたが、十九歳の時おやじが事故死、一家七人を支えた。貧しい中、幾度も人の情に泣いた。そんなおれに季節や行事の都度、子供たちの写真を送ってきたのは安藤さんの作戦のようだった。

一九五〇年、ラ・ラ財団援助のじんましんの出そうな魚の缶詰、におう脱脂粉乳の、それでもありがたかった学校給食。あこのころの自分に似たものを、写真の子供たちに感じた。安藤さんのお手伝いをするつもりだった。

寄付のお願いをして歩き、予想以上の浄財を送った。教室を造り楽器と教材を調達し、図書室まで建てることできた、と喜んでくれた。

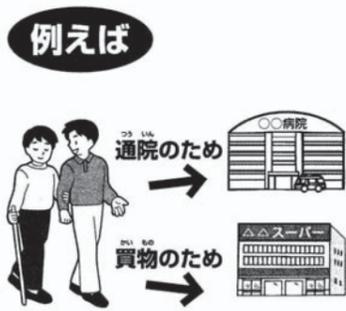
今年九月、安藤さんは個人ボランティアで再びカンボジアに赴く。「子供たちの笑顔が見たいから」と彼女は青春そのものである。

注 この記事は筆者の了承を得て、今年より最終稿の2008年(平成20年)4月7日号まで不定期ですが掲載して行く予定です。

### 盲ろう者通訳・介助員派遣事業の利用について

ご家族やご近所に、視覚に障がいのある方で、耳の聞こえが悪くなってきたり、あるいは聴覚に障がいのある方で、目

が見えなくなってきたり、いらつしやいませんか。当協会では、在宅の視覚と聴覚に重複して障がいがある方(盲ろう者)に、コミュニケーションや移動の支援を行う「通訳・介助員派遣事業」を行っています。



身近に「盲ろう者」の方がおられましたら、この事業が通院や買い物などに利用できることをご連絡をお願いいたします。利用料金は無料です。利用登録が必要となりますので、左記へお問合せください。

【問合せ先】  
〒060-0002  
札幌市中央区北2条西7丁目  
道民活動センタービル4階  
北海道社会参加推進センター  
(一般社団法人)  
北海道身体障害者福祉協会  
電話 011(251)9302  
FAX 011(251)0858

障がい者及び家族などからの悩み(法的手続き、人権等に関する相談)に対し、弁護士による無料法律相談を行っています。相談の対象  
道内全域(札幌市を除く)の障がい者を対象としています。なお、札幌市内の方は、【札幌あんしん相談(電話633)1313】などの窓口の利用をお願いいたします。  
平日(月～金) 9時から17時

まで(電話または面接) 時間外、土・日・祝日・年末年始はFAXまたは留守番電話での受付となります。 定例相談(弁護士相談) 月1回(原則として第4週の火曜日)、定例相談として弁護士による専門相談・助言を行います。

弁護士相談を希望される場合は事前予約が必要で、その際、相談概要のほか、住所・氏名・連絡先などが必要となります。(相談の秘密は固く守ります。) 主な相談相談料は無料です。 法律に関する相談 例えは、身体・生命に関する相談、財産に対する侵害、相続関係、金融消費・契約関係、雇用・勤務条件関係等

人権擁護に関する相談 例えは、職場・施設・隣人・知人・家族・親族との人権に関するトラブル ほか必要な相談 受付・お問合せは 電話 011(252)1233 FAX 011(252)1235

【宛先】  
〒060-0002  
札幌市中央区北2条西7丁目  
道民活動センタービル4階  
一般社団法人  
北海道身体障害者福祉協会  
FAX 011(251)0858

蝶の羽化飛び立つ姿頼り無し チェリーの香に誘われる様子 (羽立チエ子) 山里の戸口で仰ぐあの星座 今宵佳き日を祝うが如し (山口星佳) (太字部分がお名前になっております)

室蘭市 池内 満里子  
チヨコをひと口想い出にひたる  
行先のないのに折込時刻表  
我を誘いぬ故郷の旅へ  
鎮魂の思ひは七年冬の海  
命火燃ゆる絶えることなく

川柳  
釧路市 芳賀 久子  
フキノトウ日差し受けて光る土手  
悲しみも涙も遺影みんな知る  
白い猫なぜか急いで旅立った

俳句  
豊浦町 斎藤 恵子  
寒木瓜や年毎薄る記憶力  
一つ聞き一つ忘れて日脚伸び  
音といふ音を消しをり雪明り  
室蘭市 池内 満里子  
追憶の途切れし恋の流しびな  
海鳴りの朧の記憶浜訛  
鎮魂の命火七年冬の海

短歌  
室蘭市 渡部 忠雄  
葎が原葉葉諸共朽さる中  
春三月に新芽に陽さす  
(葎葉三陽)

印刷・クリーニング・縫製のご用命は  
**北海道リハビリ**  
障害者支援施設  
リハビリ・エイト  
障害福祉サービス事業  
リハビリ・クリーナース  
障害福祉サービス事業  
リハビリ・おおぞら  
障害者支援施設  
美しの森  
障害福祉サービス事業  
セルブさっぽろ  
グループホーム  
エルフィンホーム  
児童自立援助ホーム  
陽だまり  
特定相談支援事業所  
ポルス  
施設利用ご希望の方はお気軽にご相談ください  
法人本部 北広島市西の里507番地1  
TEL(011)375-2111(代)

バッグの製作・修理等・革製品  
お困りの方はご相談ください  
NPO 法人  
**砂川つばさ**  
TUBASA  
FAX 砂川市東五条南四丁目二二  
電話 011(255)7411  
FAX 011(255)7411

だれもが住み良いまちづくりを応援します  
ご利用者様と伴に歩める介護ヘルパー募集中!  
特定非営利活動法人  
**HOP ホップ障害者地域生活支援センター**  
札幌市東区北二十条東一丁目五十一大西ビル一階  
TEL 011(251)7411  
FAX 011(251)7411

◆障害者支援施設  
◆障害福祉サービス事業所  
◆特別養護老人ホーム  
◆障害児通所支援事業  
◆救護施設 他  
施設利用、見学等をご希望の方は  
お気軽にご連絡下さい  
社会福祉法人  
**北海道光生舎**  
☎079-1135  
赤平市錦町2丁目6番地  
TEL 0125-32-3221

社会福祉法人  
**北海道宏栄社**  
〒047-0011 小樽市天神2丁目8番2号  
電話 011-341-2511  
FAX 011-341-2511

障害者支援施設  
**北海道宏栄社**  
〒060-0002  
札幌市中央区北2条西7丁目  
道民活動センタービル4階  
一般社団法人  
北海道身体障害者福祉協会  
FAX 011(251)0858

会員募集中!!  
北身協では札幌と旭川を除く全市町村で  
身体障害者活動にご理解いただける会員を  
募集しております。  
詳しくは市町村役場障がい担当窓口まで!!